

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和5年 1月 17日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社 三基
所 在 地	長崎県長崎市大橋町 22 番 14 号
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 山口 雅二
担 当 者 連 絡 先	電 話：095-847-7171
	メール：sanki1951@sanki-nagasaki.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	https://www.sanki-nagasaki.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和26年に創業した総合建設業であり、長崎県の港湾を中心として海上土木工事、浚渫工事の請負事業を実施している。また、浮桟橋事業においては設計、製作、納品までを九州管内で実施している。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	地元新卒の積極的採用。(地域の雇用維持)	毎年新卒の求人を行い、特に地元新卒の採用を行う。 【目標】7名採用内地元4名以上(1名/年)
✓環境 □社会 ✓経済	再生可能エネルギー事業への参画。	バイオマスボイラーの受注増。 【目標】14基(2基/年)
✓環境 ✓社会 □経済	地域貢献活動(地域清掃活動等)の実施。	市内及び県内の地域貢献活動の実施。 【目標】84回(12回/年)

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
																	
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・性別や人種などの違いによる、業務内容等の差別的待遇を行っていない。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・社員研修においてもハラスメント防止のテーマを取り入れている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・労働基準法等の改正内容を経営陣を含めて全従業員が共有している。 ・長時間労働是正のため、業務効率化による働き方改革への取組を行っている。								8.5 8.8							
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・工事現場毎に、定期的に安全パトロールを行い、事故防止に努めている。 ・社員・協力業者向けの労働安全衛生に関する研修会を実施している。			3					8							
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・メンタルヘルスに関する研修会を実施、評価面接時の質問項目にも導入し、職場内での理解を促進している。			3												
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・女性活躍推進法に基づき、女性が能力を発揮しやすい取組をしている「えるぼし」企業として長崎県内5番目、建設業では初めて認定された。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3					
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・長崎県認定職業訓練「土木施工管理基礎研修」への新入社員の参加。(新入社員対象) ・ビジネスマナー研修として、外部講師を招聘して開催した。(新入社員・その他社員対象) ・日建学院のwebセミナー(動画コンテンツ)の受講を可能にした。(全社員対象)				4	5.5			8	9						
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・雇用形態に関わらず、同一賃金、同一労働等の原則に沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3					
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・社員の健診受診率100%達成。 ・長崎県と協会けんぽ長崎支部が共同で実施している「健康経営推進企業」認定取得。			3					8							
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	・再生紙の使用、リサイクルトナーの使用、空き瓶・ペットボトル等の分別仕分けを行っている。											11.6	12.4 12.5		14.1	
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・自社のエネルギー使用量等については大筋で把握、社員一人一人が削減に努めている。また、認証機関によるISO14001の再認証審査も定期的に受けており、エネルギー・温暖化に対する意識は常に保持している。							7.3						13		
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・車両規定において、通勤、業務で使用する車は排気量1,800cc未満としてエネルギー使用量や温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいる。							7.2 7.3					12.4	13.3		

[illegible]

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	・各部門ごとに担当者や責任者を配置し、担当役員制により部門間を横断的に把握できる体制を整備している。 ・これにより企業活動が社会・環境に及ぼす影響について把握している。																16	
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	・行政機関や地域住民などと関係者と定期的な情報交換を行いながら、自社活動の影響を把握し、適切に対応している。																16	17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																	16	
	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	・平成13年にISO14001認証取得し、その遵守に努めている。																16	
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している									9		11		13.1				16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	・事業承継を重要課題と充分に認識しており、各種機関の助言を受けながら検討、課題に向けた取組を進めている。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

[illegible]

令和 6 年 4 月 9 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地：	長崎県長崎市大橋町 22 番 14 号
名称：	株式会社 三基
代表者：	山口 雅二
登録年月日：	令和 5 年 3 月 2 9 日

みなとSDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 ✓経済	地元新卒の積極的採用。 (地域の雇用維持)	毎年新卒の求人を行い、特に地元新卒の採用を行う。 【目標】7 名採用内地元 4 名以上 (1 名/年)	県外新卒 0 名 地元新卒 2 名採用 (進捗率 28%)
✓環境 □社会 ✓経済	再生可能エネルギー事業への参画。	バイオマスボイラーの受注増。 【目標】14 基 (2 基/年)	1 基受注 (進捗率 7%)
✓環境 ✓社会 □経済	地域貢献活動 (地域清掃活動等) の実施。	市内及び県内の地域貢献活動の実施。 【目標】84 回 (12 回/年)	市内 5 回、県内 24 回 計 29 回 (進捗率 34%)